

第223回教育研究評議会議事録

日 時 令和5年11月9日（木） 午後3時00分～午後4時30分

審議事項

1. 腫瘍病理学講座准教授の選考について

議長から、腫瘍病理学講座准教授候補者選考について、選考経過を報告し、1人の候補者について配付資料に基づき説明があった後、投票を行った。その結果、酒井康弘氏を腫瘍病理学講座准教授候補者に決定した。

2. 泌尿器科学講座教授候補者選考委員会の設置について

議長から、令和5年11月30付けで辞職予定の泌尿器科学講座 教授 三宅秀明氏の後任の選考を開始したいと提案があり、審議の結果、本学教員選考基準第10条第1項の規定に基づき、泌尿器科学講座教授候補者選考委員会を設置することとした。

なお、本学教員選考基準第10条第2項第1号イの規定により山本理事と渡邊理事を同委員会委員に指名した。

3. 健康社会医学講座准教授候補者選考委員会の設置について

議長から、令和6年3月31付けで辞職予定の健康社会医学講座 准教授 中村美詠子氏の後任の選考を開始したいと提案があり、審議の結果、本学教員選考基準第10条第1項の規定に基づき、健康社会医学講座准教授候補者選考委員会を設置することとした。

なお、本学教員選考基準第10条第2項第2号イの規定により山本理事と渡邊理事を同委員会委員に指名した。

4. 内科学第二講座（内分泌・呼吸・肝臓内科学分野）准教授候補者選考委員会の設置について

議長から、平成24年12月20付けで辞職した内科学第二講座（内分泌・呼吸・肝臓内科学分野） 准教授 千田金吾氏の欠員枠について選考を開始したいと提案があり、審議の結果、本学教員選考基準第10条第1項の規定に基づき、内科学第二講座（内分泌・呼吸・肝臓内科学分野）准教授候補者選考委員会を設置することとした。

なお、本学教員選考基準第10条第2項第2号イの規定により山本理事と渡邊理事を同委員会委員に指名した。

5. 任期付教員の任期更新について

議長及び渡邊評議員から、教員任期更新審査委員会において任期付教員の任期更新の審査を行った結果について資料に基づき説明があり、審議の結果、令和6年1月31日及び2月28日付けで任期満了となる任期付教員5人のうち准教授3人及び講師1人について任期更新を可とすることとした。

なお、教授1人については、令和6年1月31日で任期満了となることに伴い、任期更新を希望しない旨の申し出があり、教員任期更新審査委員会による更新のための審議は行わないこととしたと報告があった。

6. 特任教員について

議長から、本学の目指す国際教育、国際的学术交流を強力に推進するため、国際化

推進センターに特任准教授を配置することについて、提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

7. 令和5年度大学院非常勤講師について

山本評議員から、令和5年度大学院非常勤講師の任用について資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

8. タマサート大学チュラポーン国際医学部とのMOUの締結について

山本評議員から、タマサート大学チュラポーン国際医学部とのMOUの締結について配付資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

9. 地域創成人材教育・防災支援センター（仮称）の設置について

中村評議員から、地域創成人材教育・防災支援センター（仮称）の設置について資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

10. 産学官連携実施法人の設立について

山本評議員から、産学官連携実施法人の設立について資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。なお、本件について利害関係者なる可能性が高い山本評議員は、審議に際して退席した。

11. 浜松・浜名湖ツーリズムビューローとのコンベンション連携協定について

山本評議員から、浜松・浜名湖ツーリズムビューローとのコンベンション連携協定の締結について資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

12. 経営協議会外部委員任命のための意見聴取について

議長から、経営協議会の学外委員について、経営協議会規則第2条第1項第3号に基づき教育研究評議員会の意見を聴取のうえ、配付資料のとおり任命することとしたいと提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

13. 規則等の制定改廃について

総務課課長補佐から、次の規則等の制定改廃について配付資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

- ・ 国立大学法人浜松医科大学特任教員就業規則
- ・ 国立大学法人浜松医科大学に勤務する職員の勤務時間、休暇等に関する規程

報告事項

1. 助教及び特任助教の採用について

議長から、令和5年11月1日付け採用の助教及び特任助教について配付資料に基づき報告があった。

2. 静岡大学との連携について

企画評価課長から、静岡大学との連携について資料に基づき報告があった。

その他

1. 教授会への報告事項について

議長から、本評議会の事項について教授会に報告する旨発言があり、提案どおり了承した。

以上